

平成29年度 社会福祉法人弥富市社会福祉協議会 事業計画

○基本理念

～ 人にやさしい住みよい福祉のまちづくり ～

“や” やさしさにあふれ

“と” ともに生き

“み” みんなでつくる魅力あるまちの

“ふ” ふだんの

“く” くらしの

“し” しあわせ

『 や・と・み・ふ・く・し 』の発展向上に努めてまいります。

○基本方針

弥富市でも高齢化率が25%を超え、超高齢化の波が押し寄せ、家族形態も核家族や単身世帯に移行するに従い、近隣との関わりの希薄化やコミュニティ機能の低下などにより、社会的孤立が発生しやすい状況に陥っています。

就業形態の変革による賃金格差などにより、声なき貧困（サイレント・プア）や子どもも貧困など多くの社会問題を抱えています。

こうした中、これら様々な要因が複雑に絡み合い、既存の公的制度だけでは解決できない地域福祉課題や福祉ニーズに対応するため、弥富市社会福祉協議会といたしましては、区長会や民生児童委員協議会、福祉施設、ボランティア、行政など、地域福祉を真剣に考える方々と連携、協働しながら、各種福祉事業、福祉サービスを実施展開し、地域の福祉力を一層高めていくとともに、介護保険や介護予防・日常生活支援総合事業による高齢者の在宅福祉サービス、障がい者自立支援法による障がい者の相談支援や在宅福祉サービス、生活困窮者自立支援法による生活困窮者の自立支援相談や大規模災害時における災害ボランティアセンターの体制整備などの更なる充実を図ってまいります。

また、社会福祉法の改正による社会福祉法人制度改革に伴い、経営組織のガバナンス強化、事業運営の透明性の向上も図ってまいります。

子どもからお年寄りまで、人と人との絆、地域の絆を育み、健康で安心して暮らせるまちの実現を目指して、地域福祉活動の推進に努めてまいります。

○重点目標

- ① 判断能力が不十分な方々を、法律面や生活面で保護・支援するため成年後見制度の周知啓発や成年後見・権利擁護相談を実施します。
- ② 福祉サービスを利用する際の援助や書類預かり等を行う日常生活自立支援事業を通して、認知症高齢者等が安心して暮らせるよう支援します。

- ③ 小地域での見守り活動等の活性化を図り、一人暮らし高齢者等への情報発信や状況確認、安否確認等により細やかな対応や支援につなげられるよう進めてまいります。
- ④ 大規模災害に備えた災害時の対応体制の整備を強化してまいります。
- ⑤ 市より受託運営する障がい者相談支援事業や、生活困窮者自立支援事業の運営を行い、市との連携のもと迅速に取り組める体制づくりを整備し、ワンストップサービスの充実に努めます。

○事業内容

・法人運営部門

(1) 総務事業

(ア) 法人運営事業

- ・理事会評議員会 ⇒ 法人運営事項について、協議、議決を行います。
- ・会員の募集 ⇒ 個人、法人の方へ加入を促進し、自主財源の確保に努めます。
- ・体制の整備 ⇒ 事務、事業の効率化を促進します。

(イ) 企画広報事業

- ・寄付者等の顕彰 ⇒ 高額寄付者等の顕彰を行います。
- ・広報紙発行 ⇒ 広報紙『やとみの福祉』やホームページを使用し、閲覧に供します。

(2) 福祉援助活動事業

(ア) 心配ごと相談所事業

- ・心配ごと相談所の開設 ⇒ 一般相談、法律相談及び結婚相談を行います。
- ・見舞金の贈呈 ⇒ 罹災見舞金を贈ります。
- ・法外援護費の給付 ⇒ 行旅病人等への援護費の給付を行います。

(イ) 福祉用具短期貸出事業 ⇒ 車いすの短期間貸出を行います。

(3) 資金貸付事業

- (ア) 生活福祉資金貸付受託事業 ⇒ 県社協と連携し、資金の貸付、相談を行います。
- (イ) くらし資金貸付受託事業 ⇒ 低所得者対象に小口資金の貸付、相談を行います。

(4) 共同募金委員会

- (ア) 共同募金事業 ⇒ 共同募金委員会に関する事務を行います。

・地域福祉活動推進部門

(1) 地域福祉事業

(ア) 福祉でまちづくり事業

- ・地域福祉活動事業 ⇒ 福祉施設等で中学生、高校生の福祉体験学習を促進する等、各種地域福祉事業の企画立案を行います。
- ・結婚活動事業 ⇒ 婚活パーティーの企画立案を行います。

(イ) 団 体 育 成 事 業 ⇒ 各種団体の活動費の助成を行うほか、事業の計画、実施の援助を行います。

[福寿会連合会・遺族会・子ども会連絡協議会・身体障害者福祉会・ひまわり会
母子福祉会・共同募金委員会・民生委員協議会等]

(ウ) 戦没者追悼式受託事業 ⇒ 戦没者をしのび、遺族とともに平和を誓います。

(2) 敬 老 事 業

(ア) 敬 老 会 受 託 事 業 ⇒ 敬老会を開催し、長寿のお祝いをします。

(イ) 金 婚 式 受 託 事 業 ⇒ 結婚50周年のお祝いをします。

(3) 共同募金配分金事業

(ア) 高齢者福祉活動事業 ⇒ ひとり暮らし高齢者を対象に交流会（ふれあい昼食会）を行います。

(イ) 障害児者福祉活動事業 ⇒ 障がいのある方を対象に機能回復訓練を行います。

(ウ) 母子父子福祉活動事業 ⇒ 親子一緒に体験学習をします。

(エ) 児童青少年福祉活動事業 ⇒ 児童・生徒会の育成を図ります。

(オ) ボランティア活動育成事業 ⇒ ボランティア連絡協議会の活動費助成、支援等を行います。また、ボランティアニーズ等の把握、ボランティア養成講座等を開催します。

(カ) 福祉育成援助事業 ⇒ 市内の学校を社会福祉協力校に指定し、福祉実践教室等の実施、支援、協力を行います。

(キ) 災害ボランティアセンター事業 ⇒ 大規模災害に備えた各種連携強化、災害ボランティアセンターを設置運営します。

(4) 歳末たすけあい配分金事業

(ア) 歳末たすけあい事業 ⇒ 歳末に福祉映画会（募金活動同時）を実施します。

・在宅福祉サービス推進部門

(1) 居宅介護支援事業所 『弥富市社会福祉協議会なでしこ指定居宅介護支援事業所』

(ア) 居 宅 介 護 支 援 事 業

・居 宅 介 護 支 援 事 業 ⇒ サービス利用の相談、ケアプランの作成を行います。

・要介護認定調査受託事業 ⇒ 介護保険にかかる要介護認定調査を行います。

・地域包括支援センター受託事業 ⇒ 高齢者等の相談を受けます。

(2) 訪 問 介 護 事 業 所 『弥富市社会福祉協議会なでしこ指定訪問介護事業所』

(ア) 訪 問 介 護 事 業 ⇒ 要介護・要支援者宅にホームヘルパーを派遣し、身体介護、生活援助を行います。

(イ) 障害者居宅介護等事業 ⇒ 障がい者宅にホームヘルパーを派遣し、身体介護、家事援助、移動支援を行います。

(ウ) ホームヘルプサービス事業 ⇒ 市の要請によるホームヘルパーの派遣及び自費のホームヘルプサービスを行います。

・福祉サービス利用支援部門

(1) 相談支援事業所 『弥富市社会福祉協議会なでしこ指定障害者相談支援事業所』

(ア) 相談支援事業

- ・相談支援受託事業 ⇒ サービス利用の相談、サービス等利用計画の作成を行う。障がい児・者の相談を受けます。
- ・障害支援区分認定調査受託事業 ⇒ 障害支援区分の認定調査を行います。

(2) 成年後見事業

(ア) 成年後見受託事業

- ・成年後見相談支援事業 ⇒ 毎月1回、弁護士による成年後見制度・権利擁護に関する相談を行います。
- ・成年後見普及啓発事業 ⇒ 成年後見制度に関する研修、講座等を行い、周知啓発を図ります。

(3) 自立支援事業

(ア) 日常生活自立支援受託事業

- ・日常生活自立支援事業 ⇒ 認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者等の判断能力が十分でない方のために、福祉サービスを利用する際の援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりサービスを行います。

(イ) 生活困窮者自立支援受託事業

- ・生活困窮者自立支援事業 ⇒ 生活困窮者の自立の促進に関し、包括的な支援を行う相談支援窓口として『生活自立支援センター』の受託運営を行います。

・施設福祉部門

(1) 施設受託事業 就労継続支援B型事業所『チャレンジハウス弥富』及び地域活動支援センター事業所『地域活動支援センター十四山』

- (ア) 就労Bチャレンジハウス弥富 ⇒ 一般企業等での就労が困難な障がいのある方に働く場を提供するとともに、就労移行に向けた知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。

- (イ) 地域活動支援センター十四山 ⇒ 障がいのある方に、創作的活動及び生産活動の提供、社会との交流の促進を図ります。

- (ウ) 送迎事業 ⇒ チャレンジハウス弥富及び地域活動支援センター十四山の利用者の送迎を行います。